

西那覇

女子11度目

6連覇

南興

男子26度目

ハンドボール

(浦添市民体育館)

男子

▽3位決定戦



男子決勝 興南一コザ ディフェンスの隙を突いてシュートを打つ興南の宮城護
＝6日、浦添市民体育館(宮里努撮影)

主力欠き、全員で守る

けがで主力メンバーを2人を欠いた興南だったが、全員で守りを固めてコザの猛攻を耐えしのぎ、6連覇を果した。

ゴールエリアラインに、横一列に守りのラインを敷いた興南。「ディフェンスで頑張つて速攻で点を取ろう」と決めていた。

作戦通り、好機に足を使って得点を決めた場面もあったが、逆にコザに速攻を決められる場面も。序盤はシードゲームになった。9月の県高校選手権では大差でコザを退けて優勝した興南。苦しみながらも、前半は3点リードで折り返した。

後半は、興南のゴールマウスで立ちほだかるGK山川大貴の活躍が光

興南 王者抜いた耐え

った。ディフェンスで勝負するところを決め、しっかり防ごうと、打たせてGKで守る場所を決めていたといい「約束通り、キーパーが守ってくれた」と黒島誠主将。追い上げる相手にリードを許さなかった。「前半は少し緊張していたが動かなかった」という山川だが「後半は自分のプレーができた」と納得の表情だった。

黒島宣昭監督は「主力が出場できない分、他の選手がカバーしてくれた」と話し、山川らの頑張りを褒める一方、ノーマークのシュートを外した場面があったことに触れ、攻撃面の強化を次への課題に挙げた。

(宮里努)

▽決勝
興南 25 1114 9 20 コザ
1111 117 11 18 陽明

▽3位決定戦
浦添商 21 1011 7 18 陽明

▽決勝
那覇西 29 1415 112 23 コザ

DF強化奏功 速攻が冴える

那覇西、練習の成果

〇…「ディフェンスの練習はかりしてきた」という女子の那覇西。積極的の前に出る守備でプレッシャーをかけてボールを奪い、速攻などで得点につなげた。

玉城令也主将は「速攻がいっぱい出たのが良かった」と振り返ったが、守りが押されて下がる場面もあったことに「那覇西の悪い点が全部出ていた」と反省。「しっかりと足を使って(相手の)オフエンスについて行けるようにしたい」と話した。

下地保監督は「ディフェンスは良く頑張った。安定してきている」と練習の成果が出ていると強調。一方で「攻撃が単調になって(相手の)逆速攻で点を取られてしまった」と指摘し、セット攻撃の修正を課題に挙げた。



女子決勝 那覇西一コザ ディフェンスをかわしてシュートを打つ那覇西の中地杏莉